
ジャパンフーズ、本社工場内に倉庫新設

Edited By LogisticsToday On 2016/08/31

ペットボトル・缶入り清涼飲料の製造販売を行うジャパンフーズは8月30日、本社工場敷地内（千葉県長柄町）に倉庫、工場建屋、充填ラインの新設を行うと発表した。

投資額は65億円で、2018年1月をメドに稼働開始する。ライン新設で、1分あたり小型ペットボトル600本へ充填できるようになる。

■投資概要

所在地：ジャパンフーズ本社工場敷地内（千葉県長柄町皿木）

設備内容：工場建屋、ペットボトルブロー成型機、充填設備、調合設備、液処理設備、倉庫

投資額：65億円

稼働時期：2018年1月

製造能力：小型ペットボトル容器に1分あたり600本充填

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/252647>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.